

第3章 現地法人の販売調達活動と我が国との貿易

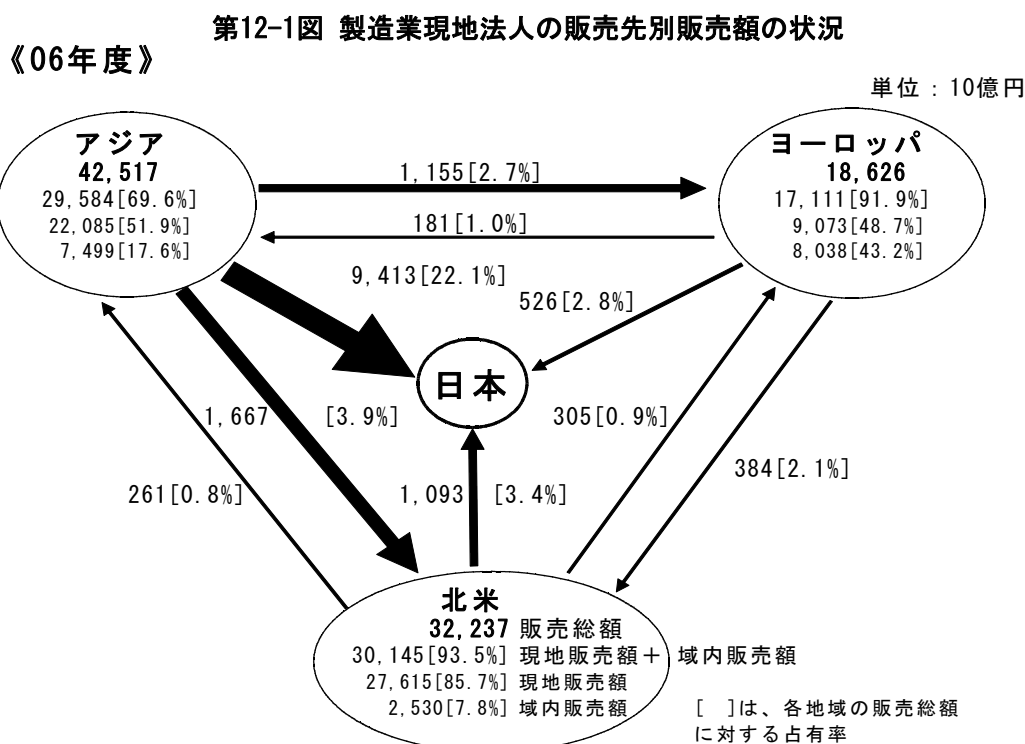
12. 製造現地法人の販売調達状況

(1) 製造業現地法人の販売状況

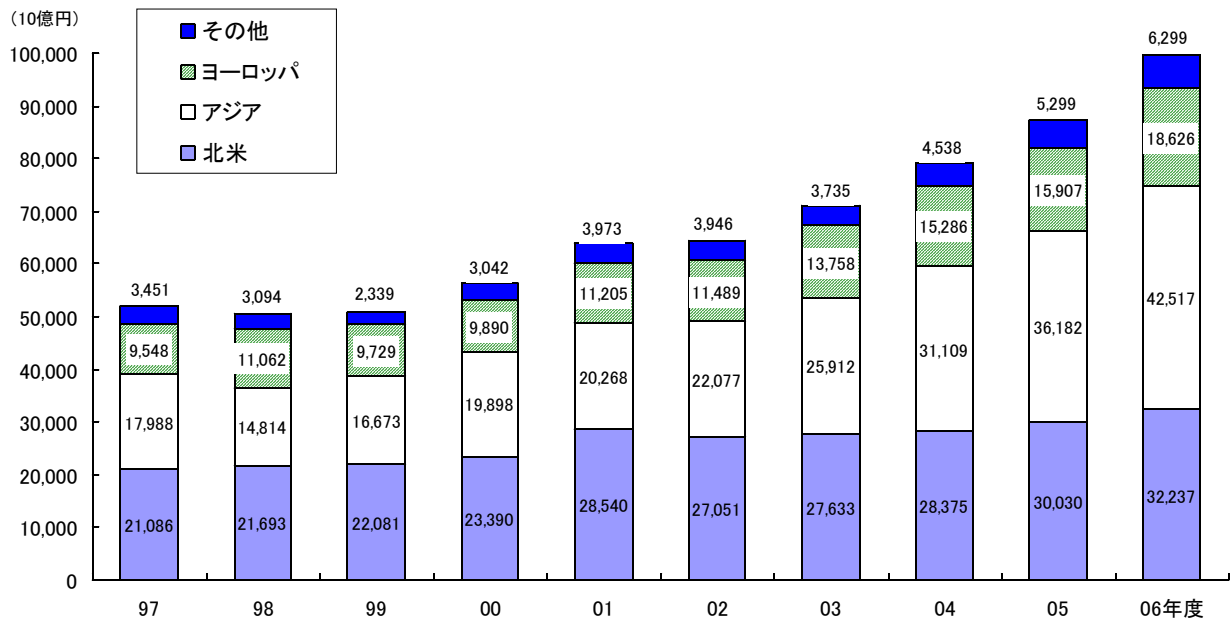
現地販売・域内販売が引き続き好調なアジア

1. 2006年度の製造業現地法人の各地域毎における総販売額をみると、アジアに立地した企業については42.5兆円(前年度比17.5%増)、ヨーロッパは18.6兆円(同17.1%増)、北米は32.2兆円(同7.3%増)と増加した(第12-1図、第12-2図、第12-1表)。
2. 各地域毎の製造業現地法人の販売総額に占める現地^註販売額と域内^註販売額との合計額の比率は、北米93.5%、ヨーロッパ91.9%と高い比率であり、アジアでも69.6%を示し生産地における消費傾向が続いている(第12-1図)。
3. 各地域毎の製造業現地法人の現地販売額をみると、北米は27.6兆円(前年度比6.6%増)、アジアは22.1兆円(同16.6%増)、ヨーロッパは9.1兆円(同8.2%増)と全地域で増加している。域内販売額では、ヨーロッパは8.0兆円(同23.6%増)、アジアは7.5兆円(同16.3%増)、北米は2.5兆円(同5.8%増)と増加した(第12-2表)。
4. 一方、各地域毎の製造業現地法人の現地販売比率と域内販売比率をみると、北米は現地販売比率が80%強、域内販売比率は10%未満、アジアは現地販売比率が50%前後、域内販売比率は20%弱で推移し、ヨーロッパは年により変動があるが、ここ数年は現地販売比率が50%前後、域内販売比率は40%前後で推移している(第12-3図、第12-4図)。

注. 本章において「現地」とは、我が国の進出企業の立地する進出先国等であり、「域内」とはこれら企業の立地する国等が属する地域分類(付表3)から、進出先国等を除いた地域をいう。



第12-2図 製造業現地法人の販売総額の推移



第12-1表 製造業現地法人の販売総額の推移

(単位: 10億円、%)

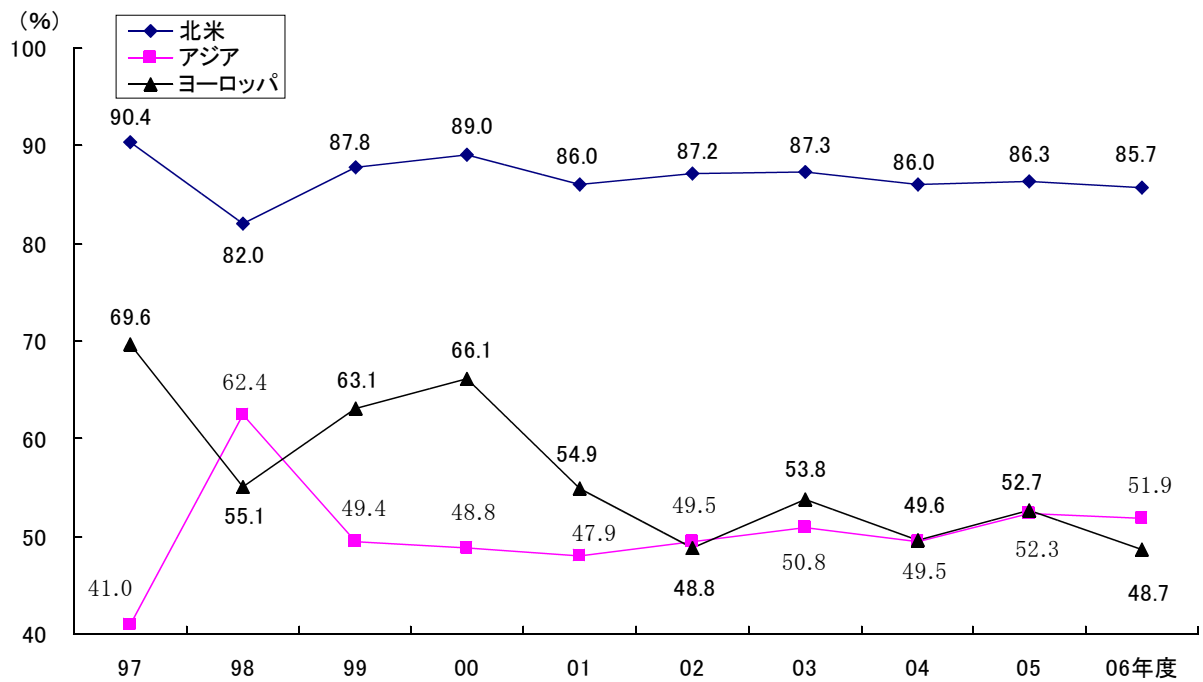
年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度比
販売総額	全地域	52,073	50,664	50,823	56,219	63,986	64,563	71,038	79,308	87,419	99,679	14.0
	北米	21,086	21,693	22,081	23,390	28,540	27,051	27,633	28,375	30,030	32,237	7.3
	アジア	17,988	14,814	16,673	19,898	20,268	22,077	25,912	31,109	36,182	42,517	17.5
	ヨーロッパ	9,548	11,062	9,729	9,890	11,205	11,489	13,758	15,286	15,907	18,626	17.1
	その他	3,451	3,094	2,339	3,042	3,973	3,946	3,735	4,538	5,299	6,299	18.9

第12-2表 製造業現地法人の現地販売額・域内販売額の推移

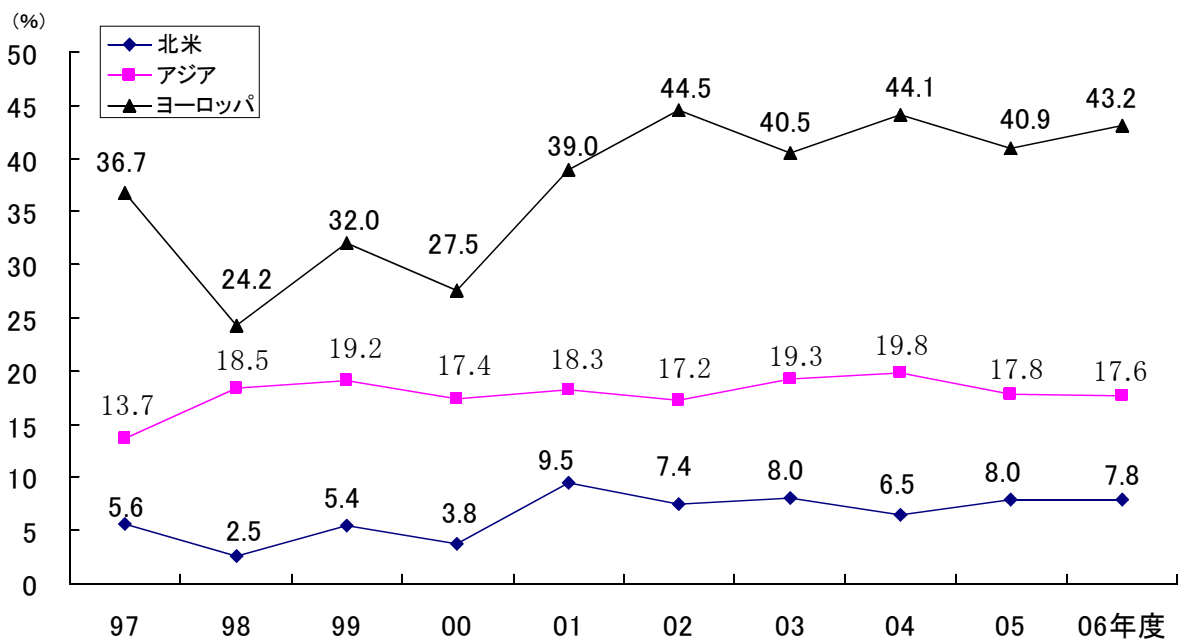
(単位: 10億円、%)

年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度比
現地販売額	北米	19,051	17,779	19,395	20,829	24,558	23,597	24,115	24,411	25,916	27,615	6.6
	アジア	7,379	9,248	8,238	9,710	9,717	10,935	13,173	15,402	18,934	22,085	16.6
	ヨーロッパ	6,649	6,095	6,137	6,536	6,146	5,610	7,409	7,578	8,384	9,073	8.2
域内販売額	北米	1,176	551	1,202	884	2,702	2,009	2,210	1,851	2,392	2,530	5.8
	アジア	2,463	2,735	3,194	3,471	3,708	3,803	4,992	6,146	6,450	7,499	16.3
	ヨーロッパ	3,507	2,683	3,116	2,724	4,368	5,113	5,578	6,745	6,505	8,038	23.6

第12-3図 製造業現地法人の現地販売比率の推移



第12-4図 製造業現地法人の域内販売比率の推移

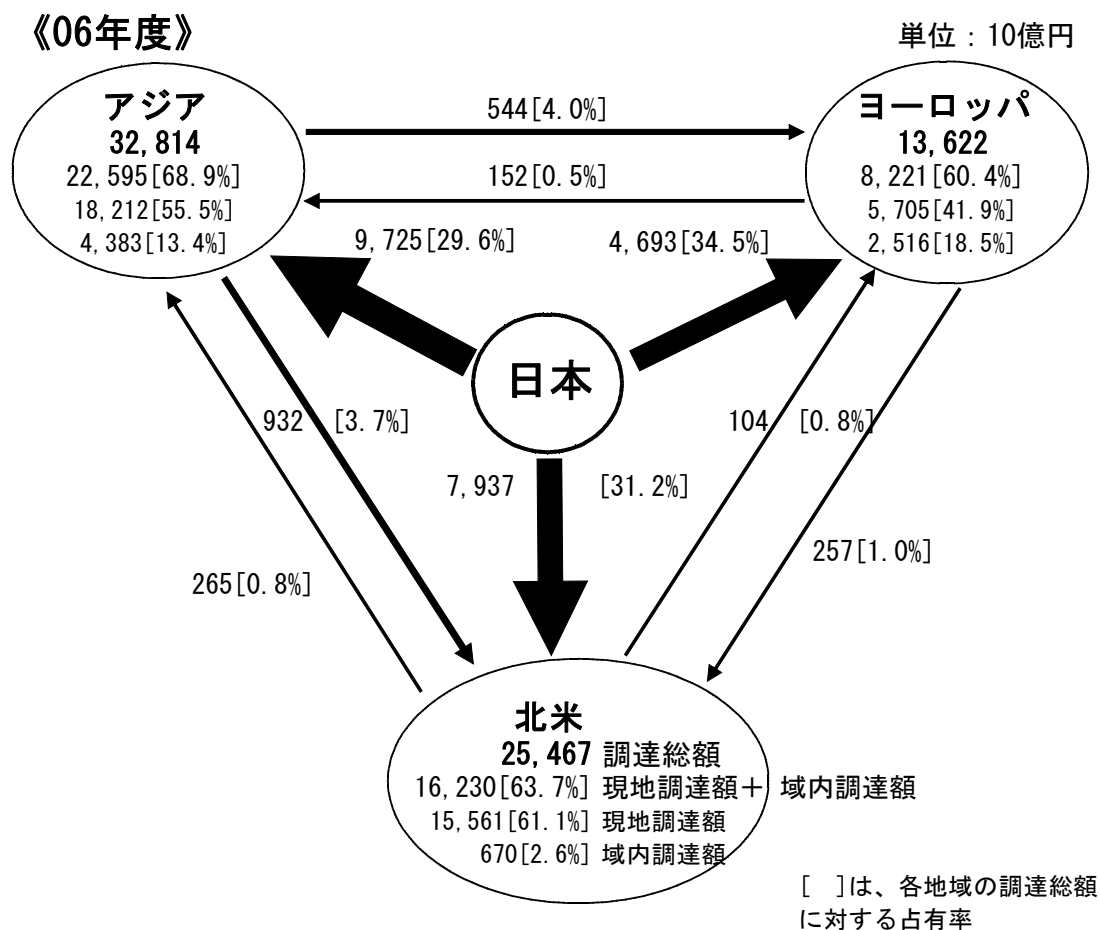


(2) 製造業現地法人の調達状況

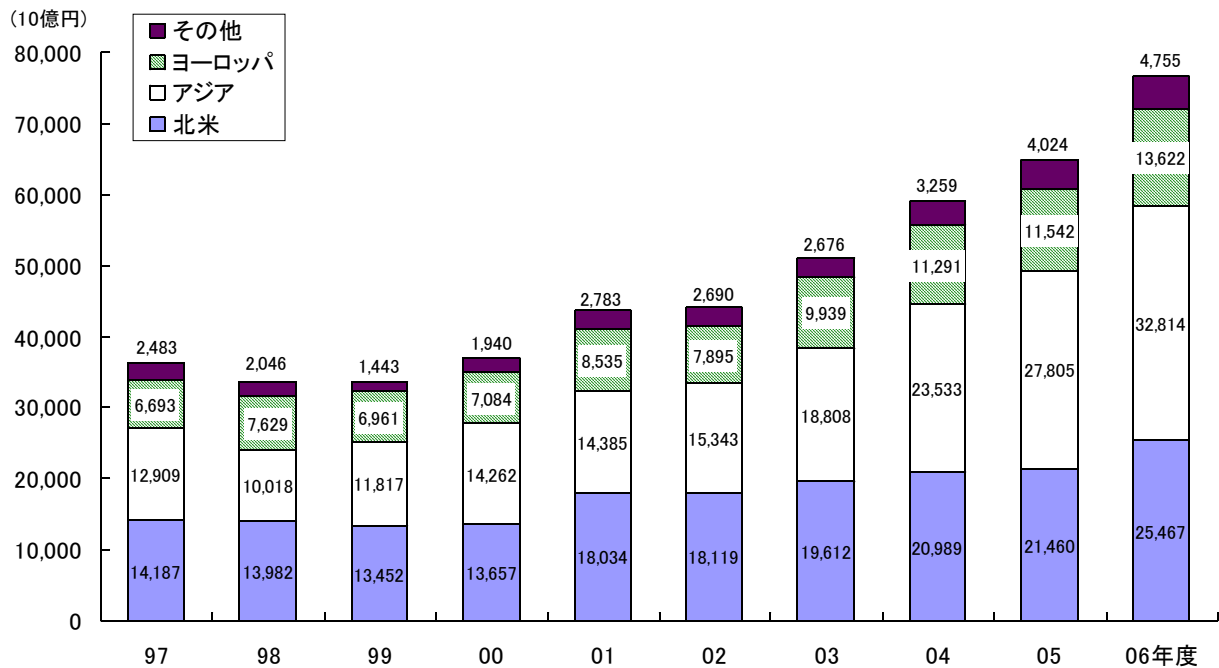
引き続き増加するアジアの現地調達額

1. 製造業現地法人の総調達額は、アジアに立地した企業については32.8兆円(前年度比18.0%増)、北米は25.5兆円(同18.7%増)、ヨーロッパは13.6兆円(同18.0%増)と増加した(第12-5図、第12-6図、第12-3表)。
2. 各地域毎の製造業現地法人の現地調達額をみると、アジアは18.2兆円(前年度比25.4%増)、ヨーロッパは5.7兆円(同57.4%増)、北米は15.6兆円(同23.1%増)と増加した。域内調達額は、アジアは4.4兆円(同6.7%増)、ヨーロッパは2.5兆円(同3.9%増)、北米は0.7兆円(同31.1%増)と増加した(第12-4表、第12-5図)。
3. 各地域毎の製造業現地法人の現地調達比率でみると、アジアは55.5%(前年度に比べ3.3ポイント上昇)、ヨーロッパは41.9%(同10.5ポイント上昇)とそれぞれ2年連続の上昇、北米は61.1%(同2.2ポイント上昇)と上昇に転じた。また、域内調達比率をみると、北米は2.6%(同0.2ポイント上昇)とわずかに上昇、アジアは13.4%(同▲1.4ポイント低下)、ヨーロッパは18.5%(同▲2.5ポイント低下)と低下した(第12-7図、第12-8図)。

第12-5図 製造業現地法人の調達先別調達額の状況



第12-6図 製造業現地法人の調達総額の推移



第12-3表 製造業現地法人の調達総額の推移

(単位: 10億円、%)

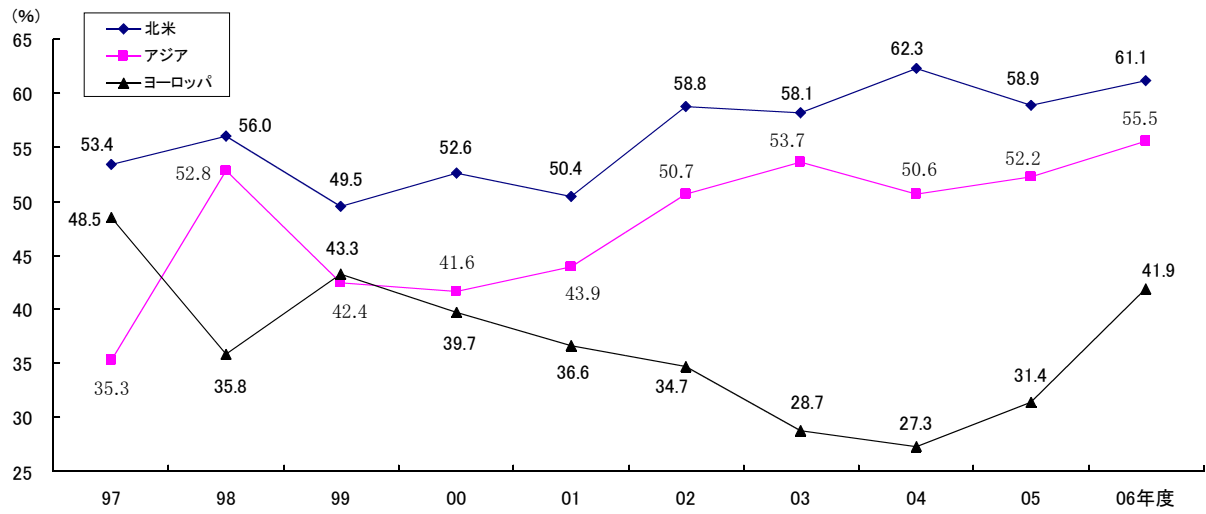
年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度比
調達総額	全地域	36,272	33,675	33,673	36,943	43,736	44,047	51,035	59,073	64,831	76,658	18.2
	北米	14,187	13,982	13,452	13,657	18,034	18,119	19,612	20,989	21,460	25,467	18.7
	アジア	12,909	10,018	11,817	14,262	14,385	15,343	18,808	23,533	27,805	32,814	18.0
	ヨーロッパ	6,693	7,629	6,961	7,084	8,535	7,895	9,939	11,291	11,542	13,622	18.0
	その他	2,483	2,046	1,443	1,940	2,783	2,690	2,676	3,259	4,024	4,755	18.1

第12-4表 製造業現地法人の現地調達額・域内調達額の推移

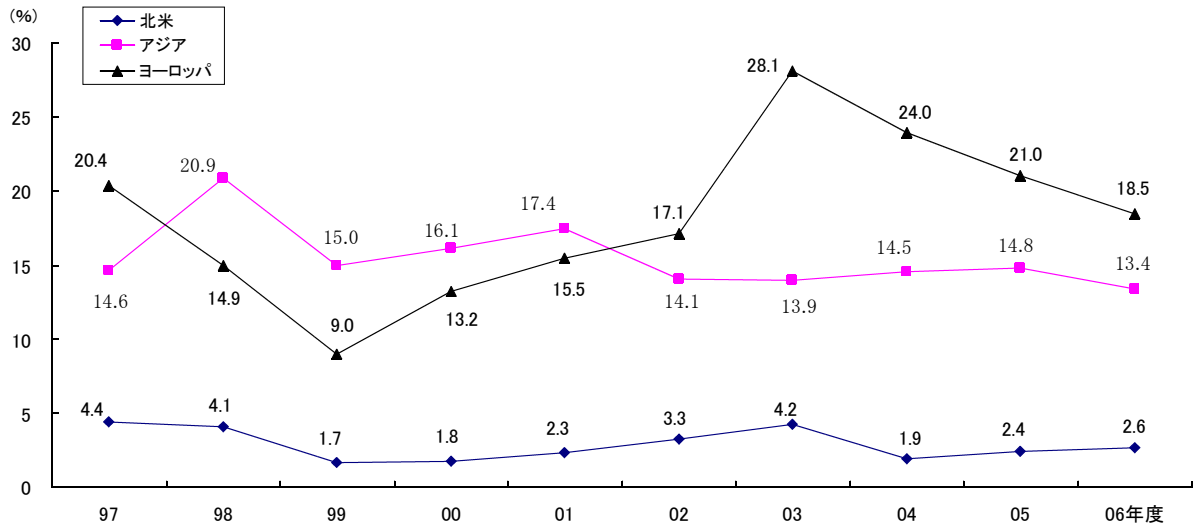
(単位: 10億円、%)

年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度比
現地調達額	北米	7,577	7,832	6,659	7,183	9,096	10,646	11,403	13,068	12,638	15,561	23.1
	アジア	4,558	5,285	5,009	5,938	6,314	7,775	10,092	11,916	14,520	18,212	25.4
	ヨーロッパ	3,244	2,733	3,013	2,810	3,126	2,740	2,853	3,077	3,624	5,705	57.4
域内調達額	北米	630	573	224	242	421	589	827	398	511	670	31.1
	アジア	1,888	2,091	1,769	2,294	2,508	2,158	2,621	3,415	4,108	4,383	6.7
	ヨーロッパ	1,363	1,139	625	937	1,322	1,353	2,790	2,705	2,422	2,516	3.9

第12-7図 製造業現地法人の現地調達比率の推移



第12-8図 製造業現地法人の域内調達比率の推移



13. アジアの製造業現地法人の販売調達状況

(1) アジアの製造業現地法人の販売調達状況

販売及び調達とも好調な中国

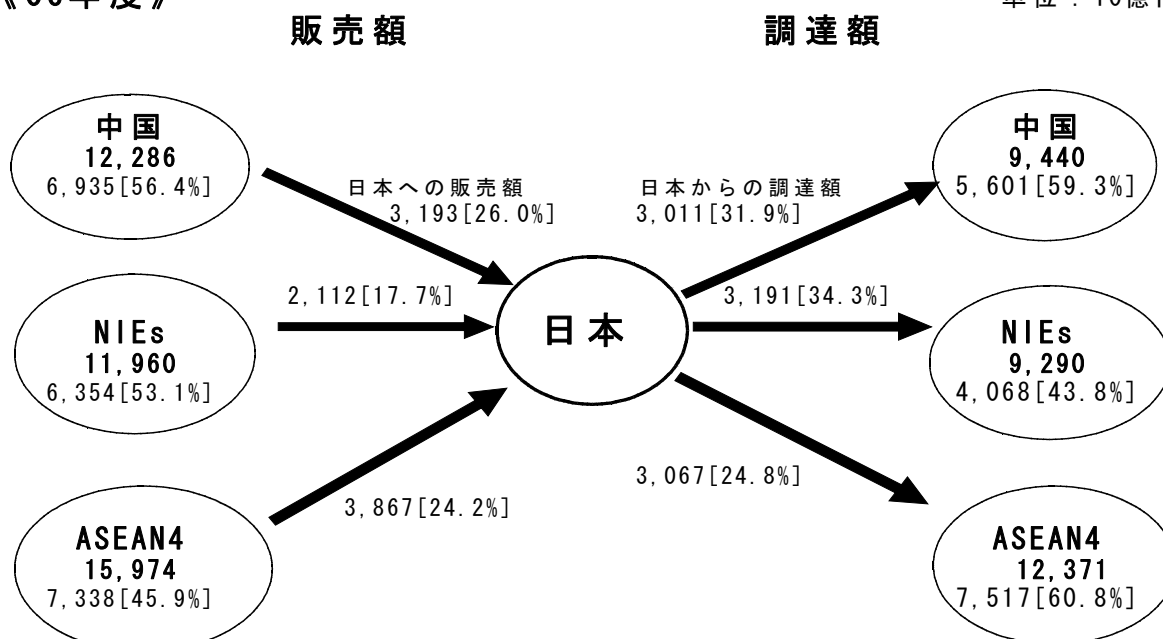
1. 2006年度のアジアの製造業現地法人の販売額は、中国に立地した企業については12.3兆円（前年度比31.8%増）と大幅に増加し、ASEAN4^註、NIEs^註についても、それぞれ16.0兆円（同11.8%増）、12.0兆円（同11.9%増）と増加した。一方、調達額は、中国は9.4兆円（同32.2%増）と大幅に増加し、ASEAN4、NIEsについても、それぞれ12.4兆円（同12.3%増）、9.3兆円（同12.9%増）と増加した（第13-1図、第13-1表）。
2. 日本への販売額は、中国は3.2兆円（前年度比25.7%増）、ASEAN4も3.9兆円（同33.0%増）と増加し、NIEsは2.1兆円（同▲2.0%減）と減少した。一方、日本からの調達額は、中国は3.0兆円（同23.4%増）と大幅な増加となり、ASEAN4は3.1兆円（同2.3%増）、NIEsは3.2兆円（同11.1%増）とそれぞれ増加となった（第13-2図、第13-3表、第13-3図、第13-4表）。
3. 各地域の製造業現地法人の現地販売比率は、中国は56.4%（前年度に比べ1.5ポイント上昇）、NIEsは53.1%（同2.9ポイント上昇）と上昇し、ASEAN4は45.9%（同▲4.6ポイント低下）と低下した。また、現地調達比率は、中国は59.3%（同6.8ポイント上昇）、ASEAN4は60.8%（同4.6ポイント上昇）となったが、NIEsについては43.8%（同▲2.2ポイント低下）と低下が続いている（第13-4図、第13-5図）。

注. 本章において、ASEAN4はマレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン、NIEsはシンガポール、台湾、韓国及び香港、中国は香港を除いた。

第13-1図 アジアの製造業現地法人の販売調達状況

《06年度》

単位：10億円



上段：販売総額又は調達総額
下段：現地販売額又は現地調達額
[]は、各地域の販売総額又は調達総額に対する占有率

第13-1表 アジアの製造業現地法人の販売総額、調達総額の推移

(単位：10億円、%)

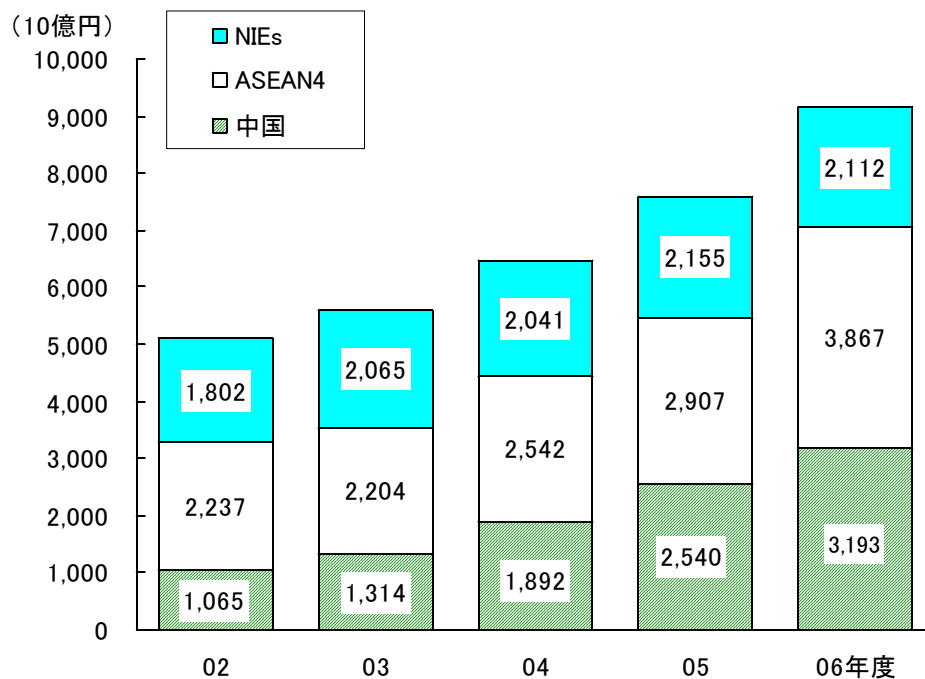
年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
販売総額	中国	4,115	5,635	6,990	9,322	12,286	31.8
	ASEAN 4	9,244	10,814	12,794	14,283	15,974	11.8
	NIEs	7,677	8,226	9,730	10,688	11,960	11.9
調達総額	中国	2,778	4,142	5,313	7,143	9,440	32.2
	ASEAN 4	6,404	7,802	9,627	11,020	12,371	12.3
	NIEs	5,475	6,011	7,418	8,227	9,290	12.9

第13-2表 アジアの製造業現地法人の現地販売、現地調達額の推移

(単位：10億円、%)

年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
現地販売額	中国	2,328	3,348	3,741	5,116	6,935	35.5
	ASEAN 4	4,033	5,194	5,945	7,218	7,338	1.7
	NIEs	3,836	3,787	4,659	5,370	6,354	18.3
現地調達額	中国	1,456	2,128	2,534	3,747	5,601	49.5
	ASEAN 4	3,311	4,360	5,080	6,198	7,517	21.3
	NIEs	2,612	3,131	3,663	3,782	4,068	7.6

第13-2図 日本への販売額の推移

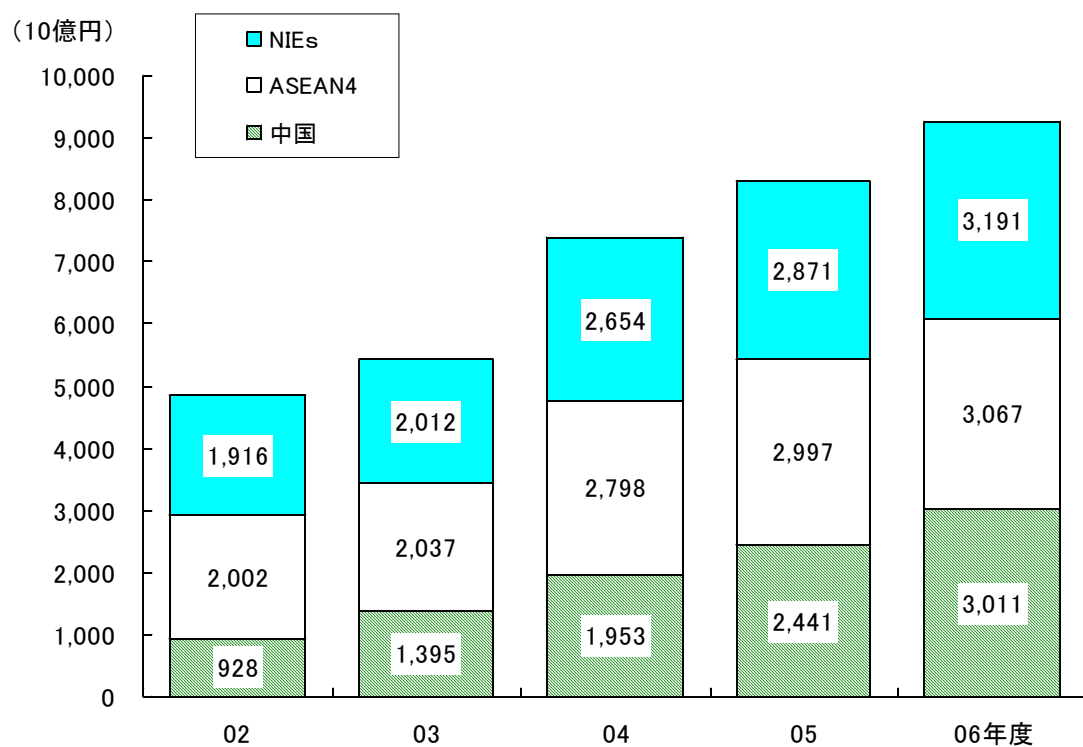


第13-3表 日本への販売額の推移

(単位：10億円、%)

年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
販売額	中国	1,065	1,314	1,892	2,540	3,193	25.7
	ASEAN4	2,237	2,204	2,542	2,907	3,867	33.0
	NIEs	1,802	2,065	2,041	2,155	2,112	▲ 2.0

第13-3図 日本からの調達額の推移

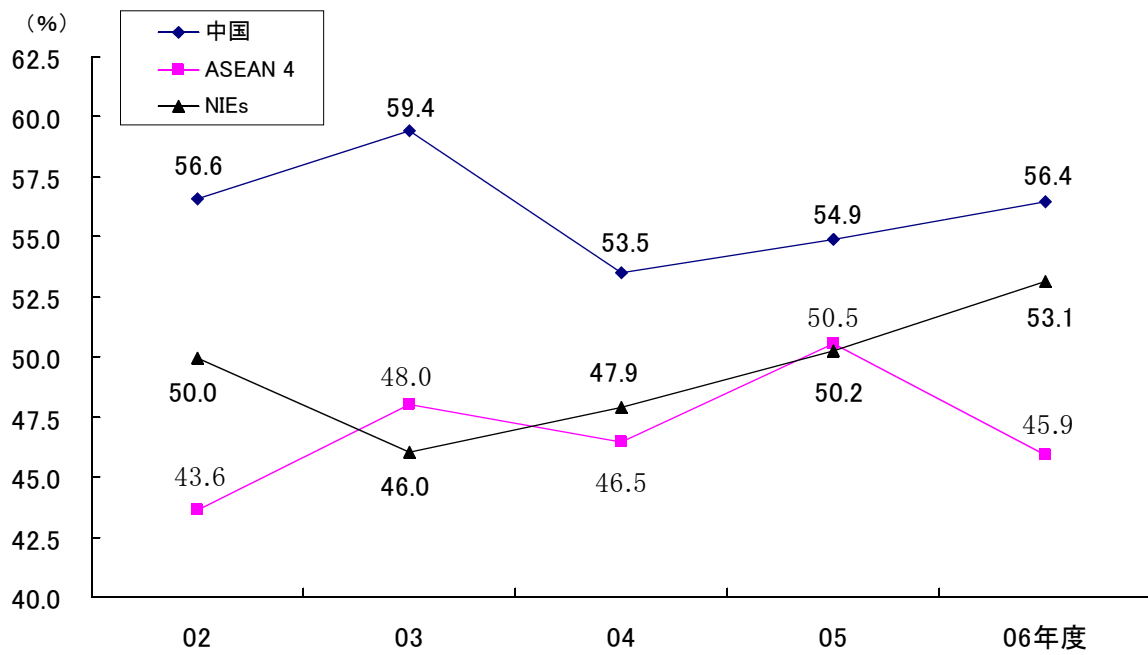


第13-4表 日本からの調達額の推移

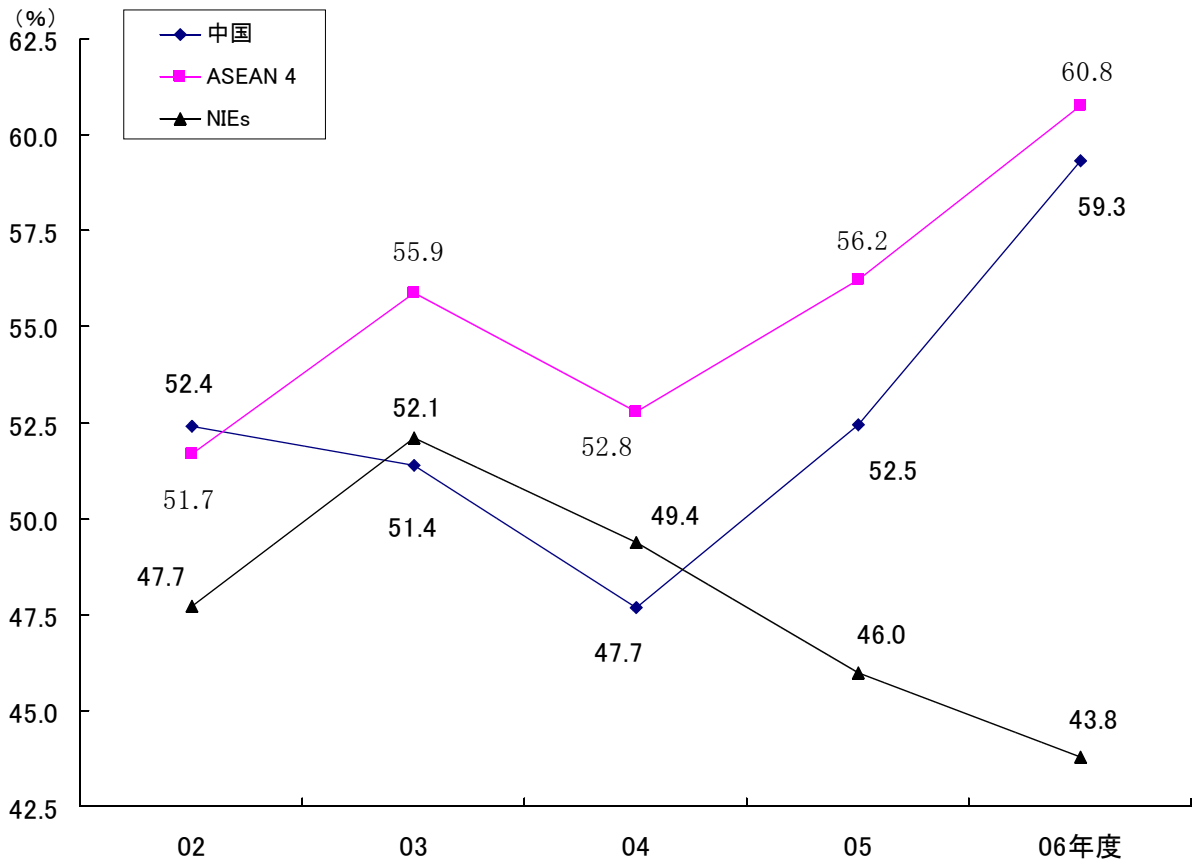
(単位：10億円、%)

年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
調達額	中国	928	1,395	1,953	2,441	3,011	23.4
	ASEAN4	2,002	2,037	2,798	2,997	3,067	2.3
	NIE s	1,916	2,012	2,654	2,871	3,191	11.1

第13-4図 アジアの製造業現地法人の現地販売比率の推移



第13-5図 アジアの製造業現地法人の現地調達比率の推移

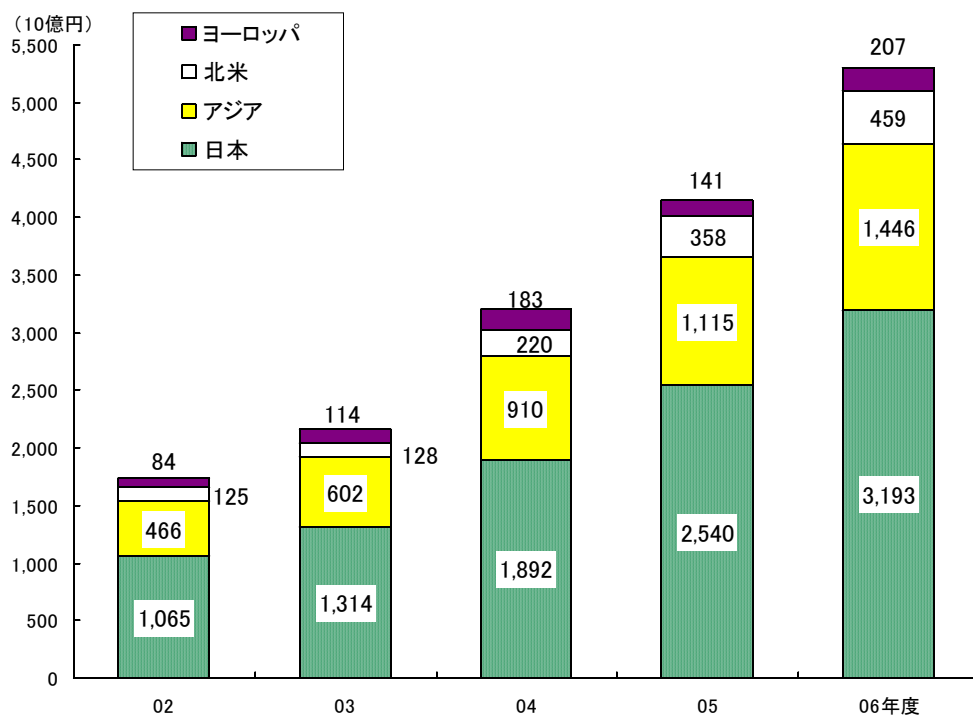


(2) 中国の製造業現地法人の販売調達状況

日本向け販売及び日本からの調達が続く好調な中国

1. 中国の製造業現地法人の販売先地域別の販売額は、日本向けが3.2兆円(前年度比25.7%増)と前年度から約6528億円の大幅な増加となった。域内であるアジア向けは1.4兆円(同29.7%増)、北米向けは0.5兆円(同28.2%増)、ヨーロッパ向けは0.2兆円(同46.4%増)と増加した(第13-6図、第13-4表)。
2. 一方、調達先地域別の調達額は、日本から3.0兆円(前年度比23.4%増)と前年度から約5706億円の増加となった。アジアからは0.7兆円(同▲10.3%減)と減少し、北米からは297億円(同▲27.4%減)、ヨーロッパからは443億円(同▲31.8%減)と大幅に減少した(第13-7図、第13-5表)。
3. 製造業現地法人の日本向けの販売額を業種別でみると、輸送機械が5259億円(前年度比53.2%増)、情報通信機械が8693億円(同29.6%増)、電気機械が6580億円(同7.5%増)、一般機械が3920億円(同22.9%増)。また、日本からの調達では、輸送機械が8696億円(同48.5%増)、情報通信機械が6534億円(同11.2%増)、電気機械が5904億円(同21.4%増)、一般機械が2158億円(同5.0%増)とそれぞれ増加している(第13-8図、第13-6表、第13-9図、第13-7表)。

第13-6図 中国の製造業現地法人の販売額(地域別)

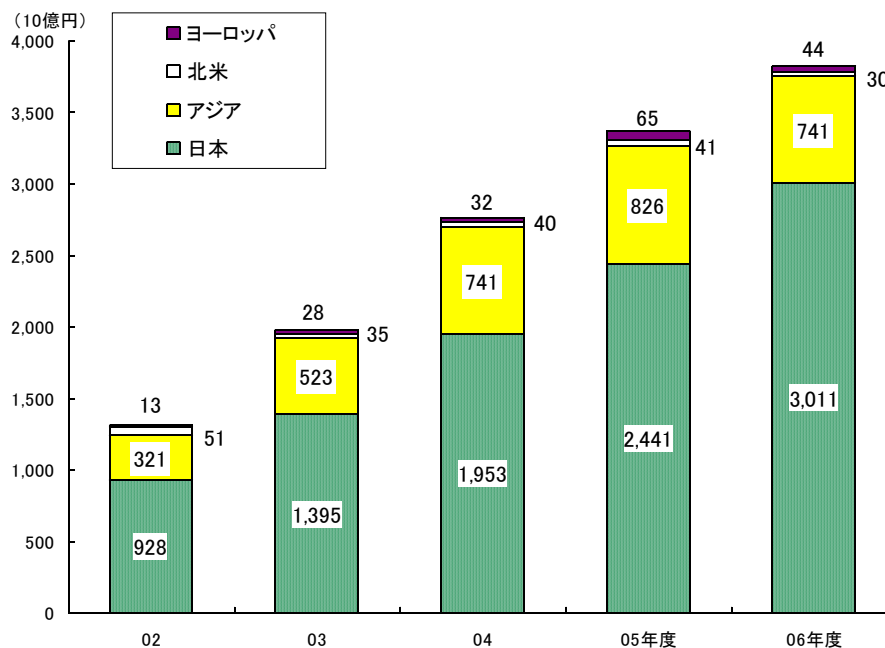


第13-4表 中国の製造業現地法人の販売額

(単位: 10億円、%)

年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
販売額	ヨーロッパ	84	114	183	141	207	46.4
	北米	125	128	220	358	459	28.2
	アジア	466	602	910	1,115	1,446	29.7
	日本	1,065	1,314	1,892	2,540	3,193	25.7

第13-7図 中国の製造業現地法人の調達額(地域別)

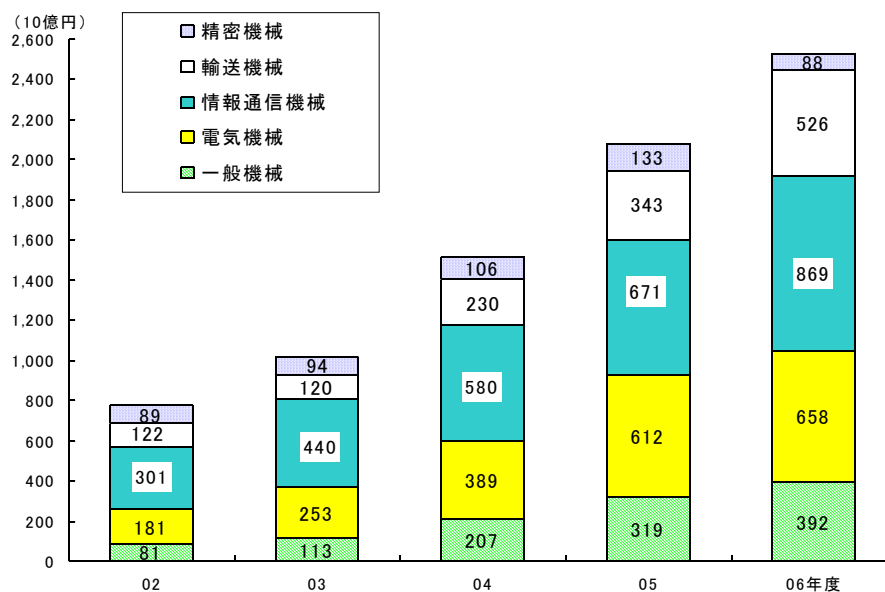


第13-5表 中国の製造業現地法人の調達額

(単位：10億円、%)

年 度	02	03	04	05	06年度	前年度比
調 達 額						
ヨーロッパ	13	28	32	65	44	▲ 31.8
北 米	51	35	40	41	30	▲ 27.4
ア ジ ア	321	523	741	826	741	▲ 10.3
日 本	928	1,395	1,953	2,441	3,011	23.4

第13-8図 中国の製造業現地法人の日本向け販売額(主要業種別)

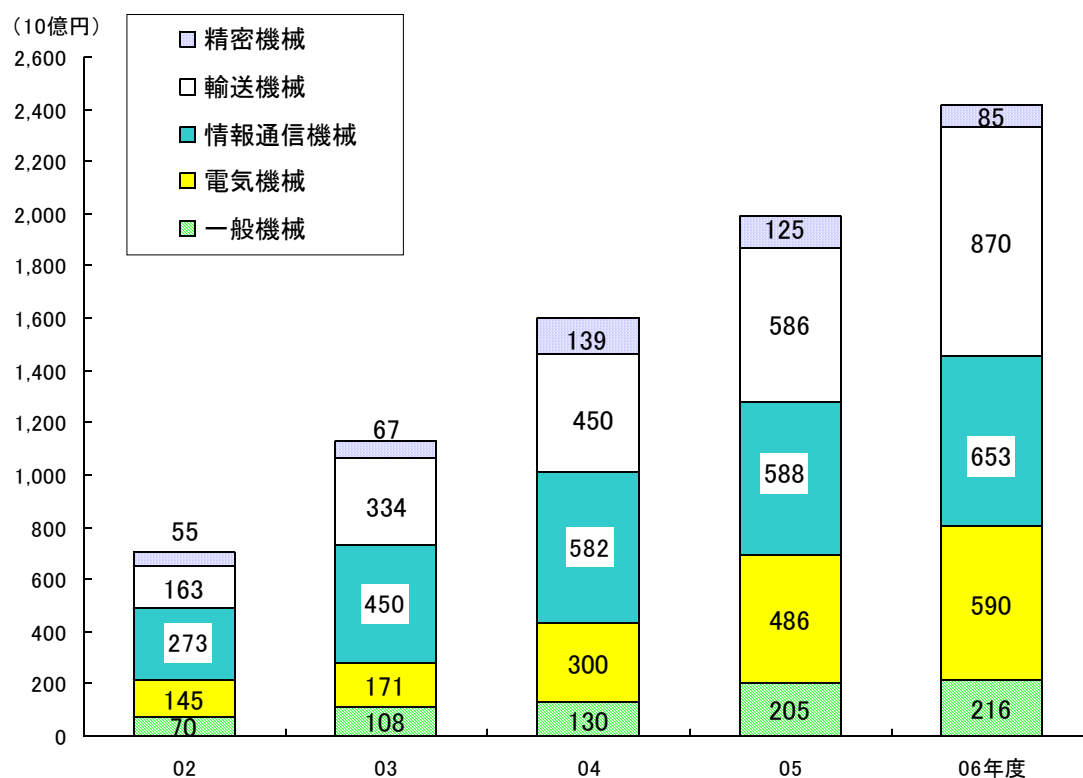


第13-6表 中国の製造業現地法人の日本向け販売額

(単位：10億円、%)

年 度	02	03	04	05	06年度	前年度比
販 売 額						
精密機械	89	94	106	133	88	▲ 34.0
輸送機械	122	120	230	343	526	▲ 53.2
情報通信機械	301	440	580	671	869	29.6
電気機械	181	253	389	612	658	7.5
一般機械	81	113	207	319	392	22.9

第13-9図 中国の製造業現地法人の日本からの調達額(主要業種別)



第13-7表 中国の製造業現地法人の日本からの調達額

(単位：10億円、%)

年 度		02	03	04	05	06年度	前年度比
調達額	精密機械	55	67	139	125	85	▲ 32.0
	輸送機械	163	334	450	586	870	48.5
	情報通信機械	273	450	582	588	653	11.2
	電気機械	145	171	300	486	590	21.4
	一般機械	70	108	130	205	216	5.0

14. 製造業現地法人と我が国との販売調達状況

(1) 製造業現地法人の我が国への販売状況

我が国への販売額が過去最高を更新

1. 2006年度の製造業現地法人の日本への販売額は11.4兆円(前年度比22.8%増)と引き続き増加し、過去最高額となった(第14-1表、第14-1図)。

同販売額が日本の総輸入額^{注1}に占める比率は18.1%と前年度に比べ1.4ポイント上昇した。

2. 地域別販売額では、アジアからの販売額は1998年度に大幅に減少したものの、1999年度から再び増加に転じ、2006年度は9.4兆円(前年度比20.8%増)と過去最高額となった。全地域からの販売額の大半はアジアからのものであり、82.5%を占めている(第14-1表、第14-1図)。

3. 各地域からの日本への販売比率^{注2}をみても、アジアの比率の高さは22.1%と、北米の3.4%、ヨーロッパの2.8%と比較しても際立っている(第14-1表)。

4. 主要業種別販売額では、情報通信機械が際だって多く、輸送機械、電気機械がこれに続く(第14-2図)。

注1. 国際収支統計(日本銀行)

2. 日本への販売比率＝日本への販売額／現地法人の販売総額

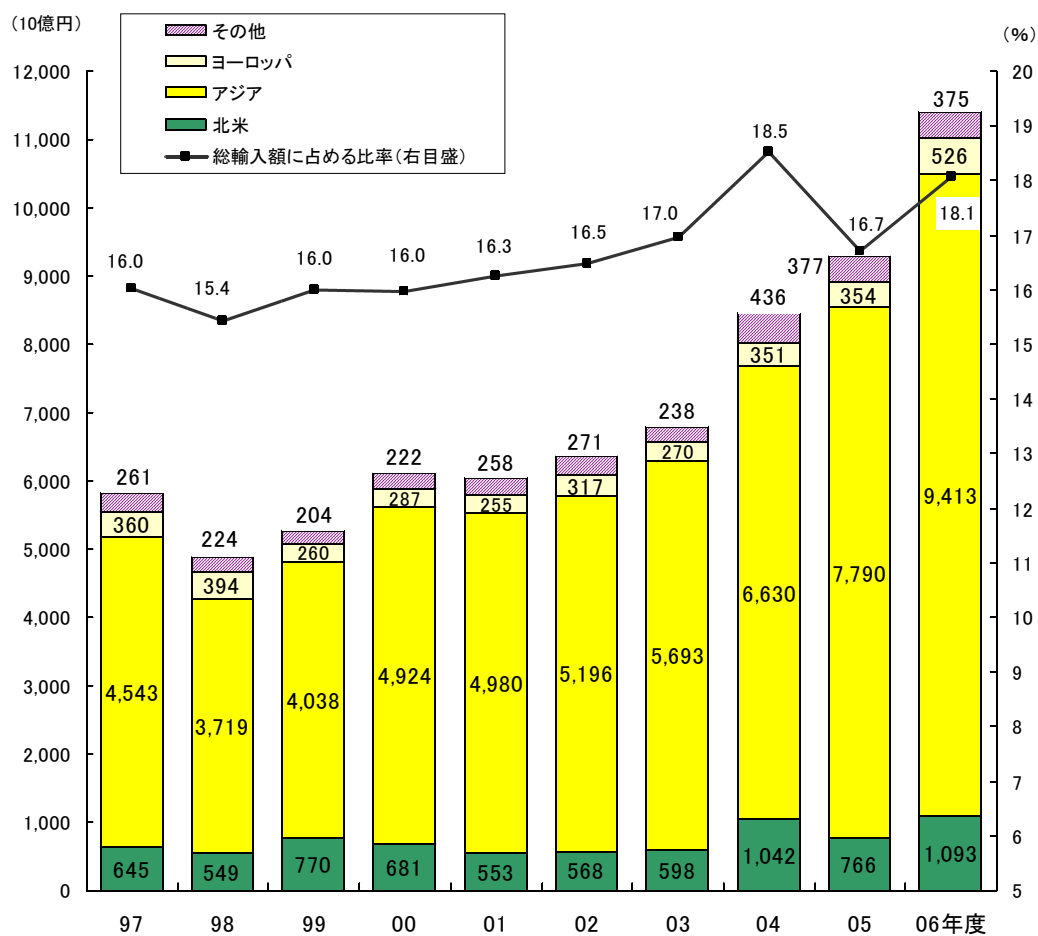
第14-1表 現地法人からの販売額・販売比率推移

(単位：10億円、%)

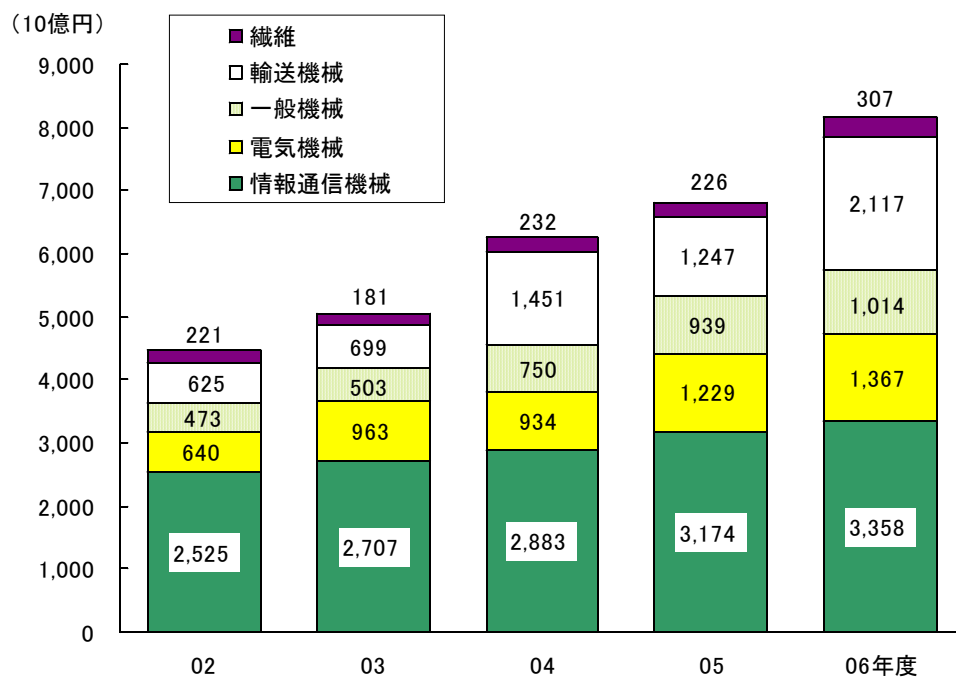
年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度 比(差)
日本への 販売額	全地域	5,810	4,886	5,272	6,113	6,045	6,352	6,799	8,460	9,287	11,407	22.8
	北米	645	549	770	681	553	568	598	1,042	766	1,093	42.6
	アジア	4,543	3,719	4,038	4,924	4,980	5,196	5,693	6,630	7,790	9,413	20.8
	ヨーロッパ	360	394	260	287	255	317	270	351	354	526	48.9
日本の総輸入額に占める比率		16.0	15.4	16.0	16.0	16.3	16.5	17.0	18.5	16.7	18.1	1.4
日本への 販売比率	全地域	11.2	9.6	10.4	10.9	9.4	9.8	9.6	10.7	10.6	11.4	0.8
	北米	3.1	2.5	3.5	2.9	1.9	2.1	2.2	3.7	2.6	3.4	0.8
	アジア	25.3	25.1	24.2	24.7	24.6	23.5	22.0	21.3	21.5	22.1	0.6
	ヨーロッパ	3.8	3.6	2.7	2.9	2.3	2.8	2.0	2.3	2.2	2.8	0.6

* 日本への販売比率＝日本への販売額／現地法人の販売総額

第14-1図 現地法人からの販売額及び日本の総輸入額に占める割合の推移



第14-2図 現地法人からの販売額の推移（主要業種別）



(2) 製造業現地法人の我が国からの調達状況

日本からの調達額が過去最高を記録

1. 2006年度における製造業現地法人への日本からの調達額は23.9兆円(前年度比8.9%増)と増加し、20兆円台が続いている。日本の総輸出額^{注1}に占める比率は32.4%となっている(第14-2表、第14-3図)。
2. 日本からの調達比率^{注2}を前年度と比較してみると、北米は31.2%(前年度と比べ▲1.3ポイント低下)、アジアは29.6%(同▲1.9ポイント低下)、ヨーロッパは34.5%(同▲8.0ポイント低下)と低下した(第14-2表)。
3. 地域別調達額では、前年度と比較してアジアは1.0兆円、北米は1.0兆円増加したが、ヨーロッパは▲0.2兆円減少となっている(第14-2表)。
4. 主要業種別調達額をみると、輸送機械と情報通信機械が際だって多い(第14-4図)。

注1. 国際収支統計(日本銀行)

2. 日本からの調達比率＝日本からの調達額／現地法人の調達総額

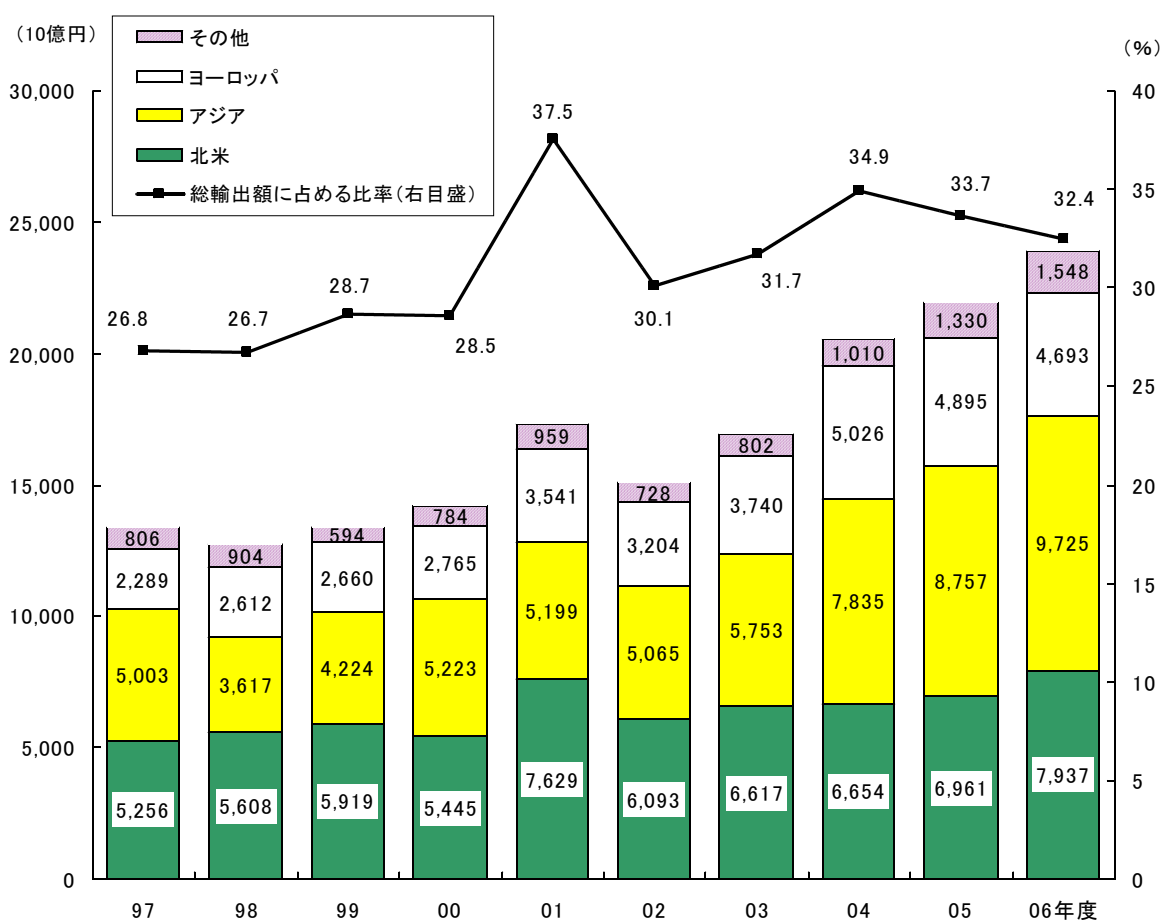
第14-2表 日本からの調達額・調達比率推移

(単位：10億円、%)

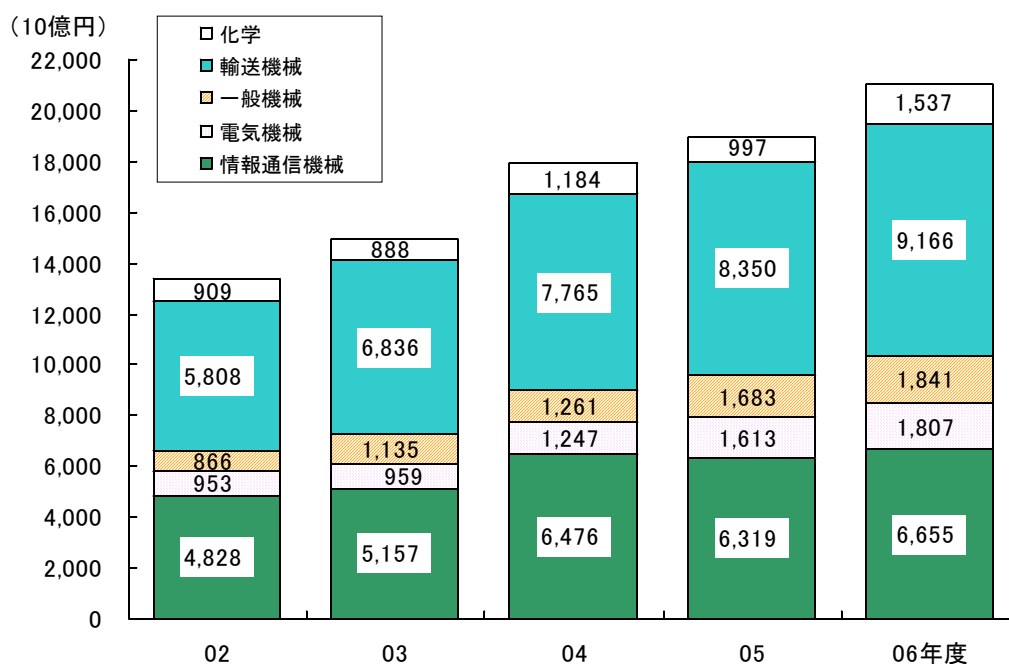
年 度		97	98	99	00	01	02	03	04	05	06年度	前年度 比(差)
日本からの 調達額	全地域	13,353	12,741	13,397	14,216	17,329	15,091	16,912	20,525	21,942	23,903	8.9
	北米	5,256	5,608	5,919	5,445	7,629	6,093	6,617	6,654	6,961	7,937	14.0
	アジア	5,003	3,617	4,224	5,223	5,199	5,065	5,753	7,835	8,757	9,725	11.1
	ヨーロッパ	2,289	2,612	2,660	2,765	3,541	3,204	3,740	5,026	4,895	4,693	▲4.1
日本の総輸出額に占める比率		26.8	26.7	28.7	28.5	37.5	30.1	31.7	34.9	33.7	32.4	▲1.2
日本からの 調達比率	全地域	36.8	37.8	39.8	38.5	39.6	34.3	33.1	34.7	33.8	31.2	▲2.7
	北米	37.0	40.1	44.0	39.9	42.3	33.6	33.7	31.7	32.4	31.2	▲1.3
	アジア	38.8	36.1	35.7	36.6	36.1	33.0	30.6	33.3	31.5	29.6	▲1.9
	ヨーロッパ	34.2	34.2	38.2	39.0	41.5	40.6	37.6	44.5	42.4	34.5	▲8.0

* 日本からの調達比率＝日本からの調達額／現地法人の調達総額

第14-3図 日本からの調達額及び日本の総輸出額に占める比率の推移



第14-4図 日本からの調達額推移（主要業種別）



15. BRICsの製造業現地法人と我が国との販売調達状況

今後の成長が期待されるBRICs

1. 2006年度のBRICs^注に進出している我が国製造業現地法人の販売総額は、14.8兆円（前年度比30.7%増）、調達総額は11.2兆円（同30.5%増）となった。ただし、中国の販売額を除いた額で比較すると、ブラジル、ロシア、インド3ヶ国の販売総額は2.5兆円（前年度比25.6%増）、調達総額は1.7兆円（同22.3%増）となり、規模的にはまだ小さいとみられる（第15-1表）。
2. 中国を除いた3ヶ国の地域別販売額をみると、現地販売額がブラジルは8581億円（販売総額に占める割合74.6%）、ロシアは147億円（同48.2%）、インドは1兆348億円（同76.7%）、となっており、現地販売額の比率が高い。また、地域別調達額でもブラジルは6429億円（調達総額に占める割合81.2%）、ロシアは117億円（同56.1%）、インドは7886億円（同82.2%）となっており、同様の傾向である（第15-1図）。
3. 主要業種別でみた現地販売額及び現地調達額は、ブラジル、インドとも輸送機械が際だっている（第15-2図）。

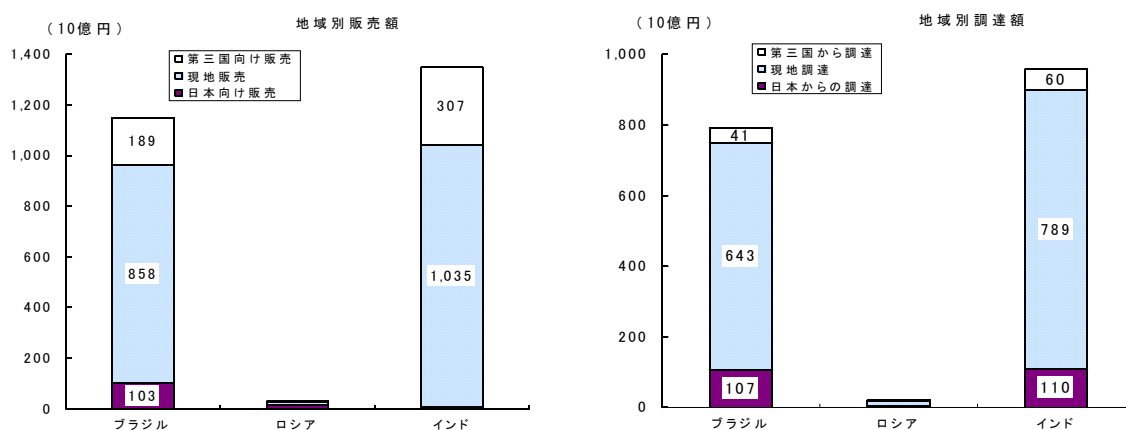
注 BRICsとは、ブラジル、ロシア、インド、中国

第15-1表 BRICsの製造業現地法人の販売総額・調達総額の推移

（単位：10億円、%）

	04		05		06年度		前年度比	
	販売総額	調達総額	販売総額	調達総額	販売総額	調達総額	販売総額	調達総額
ブラジル	826	564	888	649	1,150	791	29.5	21.9
ロシア	20	14	25	16	31	21	21.4	28.7
インド	939	663	1,101	782	1,349	959	22.5	22.6
中国	6,990	5,313	9,322	7,143	12,286	9,440	31.8	32.2
計	8,775	6,554	11,337	8,591	14,816	11,211	30.7	30.5

第15-1図 ブラジル、ロシア、インドの製造業現地法人の地域別販売額・調達額



第15-2図 ブラジル、ロシア、インドの製造業現地法人の地域別販売額・調達額（主要業種）

